

みどりーむ 平成29年度第3回 「防災・減災講演会」レポート

＜クロスロードゲーム（防災版）＞
みどりーむ体験ワークショップ IN 緑区
防災ゲームを通して大震災に備える
～「生き延びるか」「修羅場となるか」は、
あなた次第！～

開催：2018年3月24日(土)
13時30分～16時

場所：市民活動支援センター

主催：みどりーむ自主事業部会・緑区役所

共催：まちづくりネットワーク緑、

参加：52名(講師・スタッフ含む)

司会：中島光明

岡部忠男部会長



(右) リーダー
白田克維氏
(左) 講師
中村俊光氏



ゲームの進め方

7班各7名を標準に、ファシリテーターが設問を
読み上げ、YES/NOのカードを一齐にオープン。
枚数の多いほうが飴を1個ずつもらう。
一人しかいない場合は6個の飴総取りとなる。

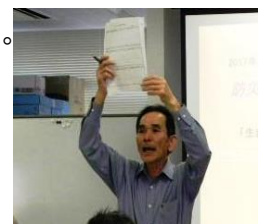


クロスロードの基本ルール



ゲームの様子

- 講師が論議の様子を聴き、体験者の意見を聞いたので、非常に盛り上がった。講師からは、ほめちぎって人を伸ばす自動車教習所の例が話され、「物事は楽しくやるのが肝要である。」と自ら実践していました
- 人によって設問に対するとらえ方が違い、回答 (YES/NO) が分かれ、いろいろな理由が出て面白かった。
- 体験者の「意見のまとめ」を読んでみると、結果的に同じ行動を選択していても、人によって回答が YES と NO に分かれる場合もあった。



例えば、隣近所の安否確認してから避難所へ行く (YES)
まず、避難所に行く前に近所の状況を確認する (NO)

結果

- 皆で、楽しく10のゲームを進め、脳が活性化されました。進行もよく、良いワークショップとなりました。
- 設問を見せずに、Facilitator が読んだ文章を聞いて回答する形式なので、ちゃんと正確に伝わったかは疑問。(パワーポイントで文章を映写したが、隣の読み上げで聞きづらかった)

